

2026 年 10 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社エンゼルグループ
 (コード番号 5534 TOKYO PRO Market)
 代 表 者 名 代表取締役社長 新保 光栄
 問 合 せ 先 取締役コーポレート本部長 徳畑 哲司
 T E L 03-6256-0155
 U R L <https://www.angel.co.jp/>

連結業績予想値と実績値との差異及び個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

2026 年 8 月 17 日に公表いたしました 2026 年 8 月期（2025 年 9 月 1 日～2026 年 8 月 31 日）通期連結業績予想と実績に差異が生じました。また、同期の個別業績において前期実績値との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026 年 8 月期（2025 年 9 月 1 日～2026 年 8 月 31 日）通期連結業績予想と実績の差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 10,999	百万円 219	百万円 237	百万円 2,949	円 銭 760.23
今回実績 (B)	11,033	137	136	2,866	738.80
増減額 (B－A)	34	△82	△101	△83	－
増減率 (%)	0.3	△37.5	△42.6	△2.8	－
(ご参考) 前期実績 (2025 年 8 月期)	10,391	585	573	3,530	892.78

2. 2026 年 8 月期（2025 年 9 月 1 日～2026 年 8 月 31 日）個別業績と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
前期実績 (A)	百万円 533	百万円 △97	百万円 4	百万円 41	円 銭 10.44
当期実績 (B)	712	△3	65	55	14.18
増減額 (B－A)	179	94	61	14	－
増減率 (%)	33.6	－	－	33.3	－

3. 差異の理由

(1) 連結業績予想と実績の差異

前回公表した業績予想において見込んでいた販売用不動産評価損及び貸倒引当金繰入額について、実際の計上額が見込みを上回ったことから、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、前回公表の業績予想を下回る結果となりました。

(2) 個別業績と前期実績値との差異

当社個別の売上高につきましては、グループ各社に対する経営統括・管理機能の拡充に伴い、経営指導料等の受入が増加したことから、前期比 33.6%増の 712 百万円となりました。

利益面につきましては、グループ統括に係る販管費等の増加があったものの、増収効果により営業損失は 3 百万円（前期は営業損失 97 百万円）へと大幅に縮小いたしました。さらに、営業外収益における受取利息の計上等もあり、経常利益は 65 百万円（前期比 1,389.2%増）、当期純利益は 55 百万円（同 33.3%増）となりました。

以上